

四旬節第3週 主日礼拝

2019年3月24日 第一礼拝(午前8:00～) 第二礼拝(午前10:30～) 夕拝(午後7:30～)

前奏	(新聖歌41)		
招きのみことば	『使徒の働き』2章43-47節	司会者	
※開会の賛美	新聖歌10「 ^{あめつち} 天地に勝る」	—	同
※信仰告白	「使徒信条」(新聖歌p.826)	—	同
代表祈禱		司会者	
感謝の賛美	新聖歌108「 ^{おか} 丘に立てる ^{あられず} 荒削りの」	—	同
聖書朗読	『詩篇』128篇1-6節(旧約1039頁)	司会者	
黙想		—	同
メッセージ	「主を恐れる者の幸い」	近伸之牧師	
※応答の賛美	新聖歌298「 ^{まか} 主に任せよ」	—	同
感謝の献金	(新聖歌58)	—	同
感謝祈禱		笹川清子姉	
諸案内	(来信・集会案内)	司会者	
諸報告	(来会者紹介・報告・暗唱聖句)	近伸之牧師	
※頌栄の賛美	新聖歌63「父 ^{みこ} 御子 ^{みたま} 御霊の」	—	同
※派遣の賛美	新聖歌54「主の祈り」	—	同
※祝福の祈り		近伸之牧師	
※後奏	(新聖歌59-7)		

(※印は、からだの不自由な方以外はご起立をお願いします)
(演奏機の曲は、楽譜と違う表現で流れる事があります。)

第一礼拝	司会：近伸之牧師 説教	音響：片山勝三兄 献金：沼田佐代子姉	
司集	会：片山浩司兄 会：山岸あけみ姉 横堀信子姉	映像・音響：山崎敬典兄 説教の録画：近伸之牧師	C S 担当：近伸之牧師 昼食時に3月お誕生会を予定 ※掃除当番は右表参照

説教メモ

1. familyやhomeを「家庭」と訳した人は聖書を読んでいた?聖書は家庭を「園」に、家族をその木々にたとえている所が多い。神は、正しく主を恐れる「家庭」こそが、人の本来の居場所であるべきと教えている。
2. 家庭が「主を恐れること」を教えなければ、そこには本当の安らぎはない。親は、主を恐れ、主の道(原語は複数形)を歩む姿を子どもたちに示す。それは聖霊により頼みながら、みことばを規範としていくこと。
3. 聖書また教会には、真の「食育」が表されている。教会は、愛餐や聖餐を通して、霊の家族が一つの食卓を囲む幸いを示している。教会は聖徒を家庭に送り出し、聖徒は家庭から社会へと祝福を循環する。

今週の暗唱聖句

「だれでもわたしについて来たいと思うなら、自分を捨て、自分の十字架を負って、わたしに従って来なさい」
(『マタイの福音書』16章24節)

[敬和学園の学生用] 牧師のサイン欄 ()

個人、団体からの来信

2019年3月24日

宣教区役務者会の議事録/「山形からの恵み」Vol.24/
「ブラジリアの風」No.24/信州バイブルキャンプよりご案内/
東北地区KGK/「アンテオケ宣教会NEWS」第225号

先週の集会出席者数

3/17(日)	教会学校	幼児男子1 小学男子- 中学男子- 高校男子- 男児計1 成人男性-		
		幼児女子2 小学女子2 中学女子- 高校女子- 女児計4 成人女性1		
	第一礼拝	男2 女2	3/18(月)	※月に一回、書道教室を開催
	第二礼拝(子ども)	男11 女20 男児2 女児5	3/18(月) 3/20(水)	月曜家庭集会(休会) 阿賀野祈禱会 男5(求1) 女5
夕拝	男1 女1	3/22(金)	※都合により、しゃべり場タビタは休会	
		3/22(金)	金曜祈禱会	男1 女3

諸集会のご案内

書道教室	※月に一回、書道教室を開催		
月曜家庭集会	3/25(月)午後8:00	山崎岩雄兄宅	
救禱会	3/27(水)午後7:30	『詩篇』136篇1-15節 司会：笹川清子姉	
しゃべり場タビタ	3/28(木)午後1:30より行きます。 問合せ先：小山千春姉		
金曜祈禱会	3/29(金)夜	教会堂	

3/31(日) 四旬節(レント)第4週

第一礼拝 午前8:00	司会：近伸之牧師 説教	音響：片山勝三兄 献金：沼田佐代子姉	
教会学校 午前9:00	担当：片山初子姉		
歓迎礼拝 午前10:30	司会：山崎敬典兄 集会：横堀信子姉 渡邊智子姉	映像・賛美：賛美チーム 操作・録音：片山勝三兄 説教の録画：近伸之牧師	感謝祈禱：佐藤鈴子姉 ※掃除当番は下表参照
教会学校奉仕	2/24[近牧師] 3/ 3[佐藤兄] 3/10[片山姉] 3/17[佐藤兄] 3/24[近牧師] 3/31[片山姉]		
掃除当番順	2/24[小山姉] 3/ 3[有志] 3/10[長谷川姉] 3/17[山岸姉] 3/24[横堀姉] 3/31[渡邊姉]		
主日の予定	CSお楽しみ会 教会堂 午後1:30頃～		
夕拝 午後7:30	司会：近伸之牧師 説教	礼拝箇所 『詩篇』130、131篇	

報告

1. 礼拝の感謝
主日礼拝の恵みを感謝いたします。みことばを心に刻みつけて一週間を歩みましょう。礼拝後の昼食会では、教会学校のお誕生会などを予定しています。神の家族の新たな門出を皆でお祝いしましょう。
2. 同盟諸教会のため
宣教区役務者会の議事録、また教団総会の議事録や人事異動表が届いています。教団、宣教区、教会そして各教師の働きを覚えて祈りましょう。
- 3.

お花の師匠さんに聞いたことなんですが、花を生けるときは、まず、天を決めるということです。天を決めてから、上下左右、さまざまなバランスをとってゆく、ということでした。私たちの人生設計においても同じことが言えるのではないのでしょうか。まず天を決める。その天とは、神さまだと思っんです。この神さまのことがよくわかっていますと、私たちの人生設計も決まっていんじゃないかと思っんです。聖書にこうあります。

「神の、目に見えない本性、すなわち神の永遠の力と神性は、世界の創造された時からこのかた、被造物によって知られ、はっきりと認められるのであって、彼ら（神にそむく背徳的な人々のこと）に弁解の余地はないのです。というのは、彼らは、神を知っていながら、その神を神としてあがめず、感謝もせず、かえってその思いはむなしくなり、その無知な心は暗くなったからです……」（ローマ1・20、21）

神さまは目には見えないけれども、この、人間も含めた自然界……宇宙や、地球や、木や、花や動物などの自然を見つめれば、神さまがいっぱい入ること、神さまのご性質などが、文句なくわかるはずだ、と言うのです。ですから、この神さまを神さまとして信じ従うこと、そのことがまず第一だということです。そして、まことの神さまを神さまとして信じ

ることをしないと、人間の心は、必ずや神以外のものを神とってしまう、つまり、偶像で心がいっぱいになってしまっ、心がむなしくなり、暗くなってしまう、ということです。

自然界は真空を嫌う、という科学の言葉がありますが、私たちの心も本当にそうと思っんです。何も入っていない真空状態ではいられない、必ず何かが入ってくるんです。そして、神以外のものを神としたときの心のむなしさを私も少年時代にはっきりと感じました。牧師の子供として生まれて、「神さまはいらっしやるのだ」と言い聞かされ、自分もそれを信じて成長していったのですが、神さまがいつも見ていると思うと、面倒になりまして、あるとき、神さまなんかいないもんだ、と心に決め、友人にも宣言したんです。そうしますと、サバサバして、何をやっても自由、と思ったのですが、逆に、非常にものさびしい、と言いますか、むなししい気持ちになったのです。

そういう所を通って、まもなく信仰を回復したんですが、それ以後は、もう神さまがいない、などと考えられなくなりました。神さまがいっぱい入るのが当たり前で、この神さまを心の中から追い出すと、むなししい心になり、悪いものがいっぱい入ってくるということをも身をもって体験したわけなんです。

見送りの先に立ちけりつくづくし 水草



ツクシはトクサ科の多年草杉菜の胞子茎。春先早く顔を覗（のぞ）かせる。形が筆に似ていることから土筆と書く。古名は「つくづくし」といわれ、古くから食されてきた。通称、袴といわれる部分を取って茹で、酢の物などにする。



ライフライン

毎週土曜日 朝5:15~5:45 BSNテレビにて放送中
☆24時間テレホン『でんわ世の光』025(272)3592



3/30(土)「愛と恵みの中で」小早川由起子さん

ソプラノシンガー・小早川由起子さんを2週にわたって紹介します。小早川さんは、20代前半の頃に肝臓の難病を発症、二度にわたる生体肝移植手術により命を救われ、生かされている感謝を、その歌声と共に多くの人々に届けています。昨年の秋に、京都のキリスト教会で行われたコンサートの様子をお届けするとともに、お話を伺います。

Broadcast for Expanding Gospel into Niigata
BEGiN。ここから始まるあなたの伝道。

豊栄キリスト教会は、ライフラインを祈りと献金で支援しています。

2019年度教会目標 「次世代への継承」

父母の信仰を子どもたちに伝えよう。キリストを信じて生きる幸いを次世代に引き継ごう。

「あなたに仕えているヌンの子ヨシュアが、そこに入るのだ。彼を力づけよ。彼がそこをイスラエルに受け継がせるからだ」（申1:38）

日本同盟基督教団 新潟山形宣教区
豊栄キリスト教会 (牧師 近 伸之)

〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15

TEL: 025-387-4934 FAX: 025-250-0155

ホームページ: <http://www.toyosakakyokai.net>

電子メール: info@toyosakakyokai.net

ブログ: <http://www.toyosakakyokai.sblo.jp>

